平成25年度　事務事業評価シート

※平成24年度に実施した事業を評価しています

事務事業名称	指導者の養成													継続
コード	24	－	26	－	03	－	00		予算事業名	指導者等の養成				
担当部署	文化スポーツ部		スポーツ振興課			スポーツ健康担当			予算事業コード	会計	10	款	02	項 01 目 19

1. 事業の位置付けと関連計画、関連事業等

第三次川越市総合計画上の位置付け（太枠内）　位置付けなしの場合

法令による実施義務　義務ではない

基本目標(章)	2章	学びと交流を深め、豊かな心と文化をはぐくむまち	実施計画事業名	生涯スポーツの推進
方向性(節)	5節	生涯スポーツの推進	個別計画等の名称	第二次川越市生涯スポーツ振興計画
施策	1	生涯スポーツの推進		
細施策	3	スポーツ指導者等の養成・活用	当事業に関連する事務事業	なし
事業実施の根拠となる法令・条例等	なし			

2. 事業の目的と概要

事業の目的（誰・何を対象に、何のために実施するのか）	市民の多様化したスポーツニーズに対応するため、各種スポーツ指導者・団体の育成を図り、市民スポーツの活性化を図る。
事業の概要（活動内容、実施手段・方法など）	体育協会加盟を通じて指導者の養成を行う。また、補助金を交付し体育協会加盟団体の育成を図る。

3. 実施にかかるコストと実績

（単位:千円）

		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
予算額		11,812	13,234	10,843	13,241	10,995	
（25年度予算額大幅増／減の理由）							
事業費	A	11,635	12,775	10,720	13,078	10,995	13,148
人件費	B	3,302	3,302	3,302	3,302	3,302	3,302
総コスト（C＝A＋B）		14,937	16,077	14,022	16,380	14,297	16,450
正規職員（1年間の従事人数）		0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人	0.45人
臨時職員（1年間の従事人数）							
国県支出金	D						
その他特定財源	E						
市の財政負担（＝C－D－E）		14,937	16,077	14,022	16,380	14,297	16,450

※25年度、26年度の事業費、人件費は見込額
※臨時職員の給与も、人件費に含みます。

4. 成果指標・活動指標による分析

評価指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度目標値	将来目標値	
成果	スポーツ指導者養成講習会参加者	人	3,132	3,078	3,011	3,002	3,100	年度	3,500
	指標の定義・説明		体育協会加盟団体が開催するスポーツ指導者養成講習会への参加者数						
成果	女性スポーツフェスティバル	人	338	665	311	378	500	年度	700
	指標の定義・説明								
								年度	
	指標の定義・説明								
								年度	
	指標の定義・説明								
指標に基づく評価			毎年、体育協会31加盟団体及び本部の開催する養成講習会に安定し、計3,000人が参加している。また、女性スポーツ団体連絡協議会が主催するフェスティバルにも300名以上が参加している。						

5. 事業の実施を通じた分析

(1)　現在の課題と状況　公平性に課題　効率性に課題

加盟団体（競技内容）により、スポーツ指導者養成講習会の規模及び参加者人数が大きく異なり、自己負担が非常に多い団体等が見受けられる。

(2)　比較参考値（他市での類似事業の例など）

(3)　事業を廃止・縮小したときの影響

スポーツ指導者・団体の活動は、スポーツ振興に大きく貢献しており、これらの団体等に対する育成・支援の継続は、必要であり、廃止や縮小の場合、スポーツの振興に大きく影響すると考えられる。

平成25年度事務事業評価　方向性提示シート

所管部署			文化スポーツ部	スポーツ振興課	スポーツ健康担当
事務事業名称			24 26 03 00	指導者の養成	
今後3年間の方向性	25年度	継　続	研修会や講習会等の内容の充実を図り、スポーツに対する正しい知識や技術を提供できる指導者の養成に努めていく。また、指導者の活用方法を検討し、スポーツ団体の自主的な運営推進に役立てていく。		
	26年度	継　続			
	27年度	継　続			